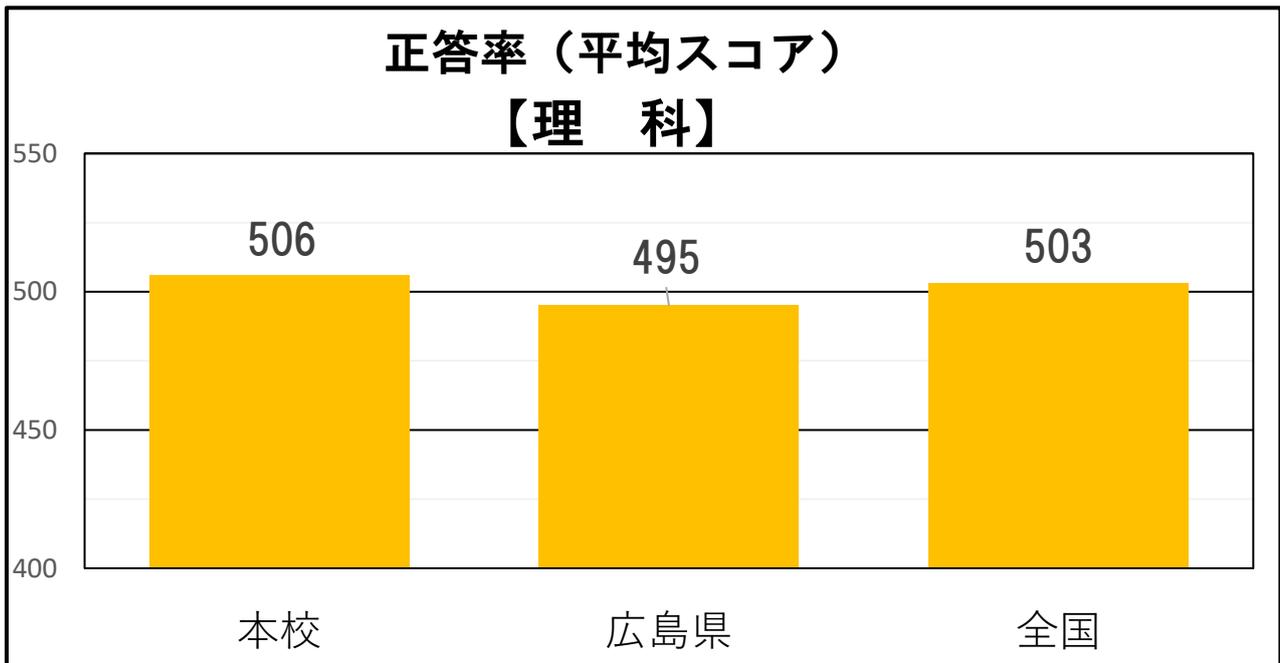
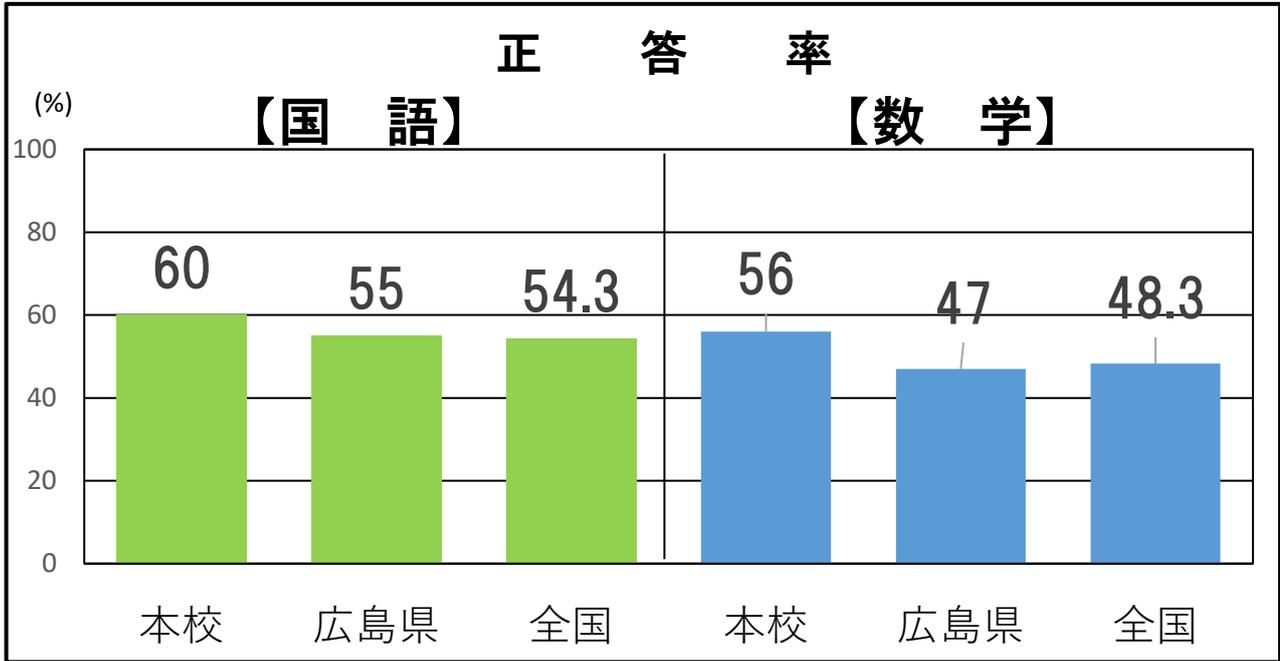


令和7年度 全国学力・学習状況調査の報告について

呉市立両城中学校



※理科については、問題の難易度や受験者の解答状況を考慮して受験者の数値（スコア）が算出されています。

○成果 ▲課題

- 表現の効果について、根拠を明確にして考える問題の正答率が高い。

【国語】

- ▲ 文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることに課題がある。

- 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する問題の正答率が高い。

【数学】

- ▲ 式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明することに課題がある。

- 気体の性質に関する知識をもとに、火災における適切な避難行動を選択する問題の正答率が高い。

【理科】

- ▲ 生命を維持する働きに関する知識が概念として身に付いているかを問う問題の正答率が低い。